

仙台西多賀病院 地域医療連携室だより

vol.57

新人看護師12名が仲間入りをしました

看護部は令和3年4月1日、新人看護師12名を迎え、新しいスタートを切りました。

今年度の新人看護師研修は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から集合研修を縮小しての実施となりましたが、病院横の桜は新人を応援するかのように満開に咲き、新入職者を華やかに迎え入れてくれていました。

5日間の新人研修のうち、2日間は看護技術研修で感染防止対策を踏まえ実施し、経験豊かな副看護師長を中心に講義や技術指導を行いました。経管栄養、吸引、食事介助、移乗などについて、患者体験をし、患者さんの安全・安楽を考えながら実施できるよう指導・助言を行いました。また、院内における感染対策は非常に重要かつクローズアップされていることもあり、現場で活躍している感染管理認定看護師が講師となり講義・演習を行いました。

新人看護師ひとりひとりが、「良い医療を安全に心をこめて」「安心と満足していただける確かな看護」を実践でき、看護のやりがいと楽しさを感じることができるよう、仙台西多賀病院全職員で支えていきたいと思えます。



～仙台西多賀病院の理念～ 「良い医療を安全に、心をこめて」

医師の異動

①職名 氏名 ②専門領域 ③認定医 専門医 ④ひとこと



①整形外科医師 **鈴木 学**

②脊椎外科

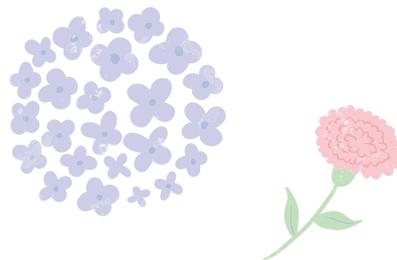
③・日本整形外科学会専門医

・日本整形外科学会脊椎脊髄病医

・日本脊椎脊髄病学会指導医

・日本救急医学会専門医

④C4神経根症は項部痛を主訴とし、高齢者に多くみられます。耳介後面痛や鎖骨上部痛を訴える方もおります。Spurlingテストで項部痛が誘発され、頰椎の伸展が制御されます。単純X線像で椎間関節の変形による肥大と椎間孔狭窄が特徴的です。項部痛を訴える高齢の患者さんがおられましたら、是非ともご紹介ください。



お世話になりました

整形外科医師 衛藤 俊光

整形外科医師 吉村 広志

整形外科医師 秋元 仁志

脳神経内科医師 大城 咲

着任のご挨拶

①職名 氏名 ②前任地 ③ひとこと



①薬剤部長
山中 博之

②山形病院

③9回目の異動です。当院での勤務は初めてとなりますが、心機一転で励みます。どうぞよろしくお願いいたします。



①副薬剤部長
鈴木 敬雄

②弘前病院

③4月付けで弘前病院より異動して参りました。初めての施設、かつ初めての副薬剤部長職ということで、慣れない業務も多いですが、患者様のためになるよう薬剤部業務を行って参りたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



①副看護部長
沖津まゆみ

②仙台医療センター

③仙台西多賀病院は2年ぶりの勤務となり、多くの看護師の皆様や患者さんとの再会ができ、うれしく思っています。看護部の皆様とともに心をこめた看護が提供できるよう明るく頑張っていきたいと思います。



①作業療法士長
羽賀 優一

②山形病院

③3年間仙台より山形への車通勤を無事やり遂げ、仙台西多賀病院に復帰させていただきました。地域の皆様に安心してご利用いただける良質なりハビリテーションを提供できるよう精一杯頑張ります。



①看護師長
海野 歩

②山形病院

③新任地にて不安は大きいですが、職員同士のコミュニケーションが良く、患者様のサポートに連携して取り組んでいる風土にワクワクしております。1人ひとりとしっかりと向き合い、安全に丁寧に心を込めて対応できる看護チームを目指していきたいです。よろしくお願い致します。



①看護師長
高橋 祐子

②仙台医療センター

③この度、仙台医療センターから新任師長として異動してきました。心のこもった看護が提供できるよう、中央2Fスタッフ一同気持ちをひとつに取り組みしていきたいと思っています。これからよろしくお願い致します。



①管理課長
渡邊 晃

②国立病院機構本部

③機構本部より異動して参りました。宮城県での勤務は2度目となります。
2年ほど病院勤務から離れておりましたが、1日でも早く病院の戦力になるよう精進いたしますので、よろしくお願い致します。

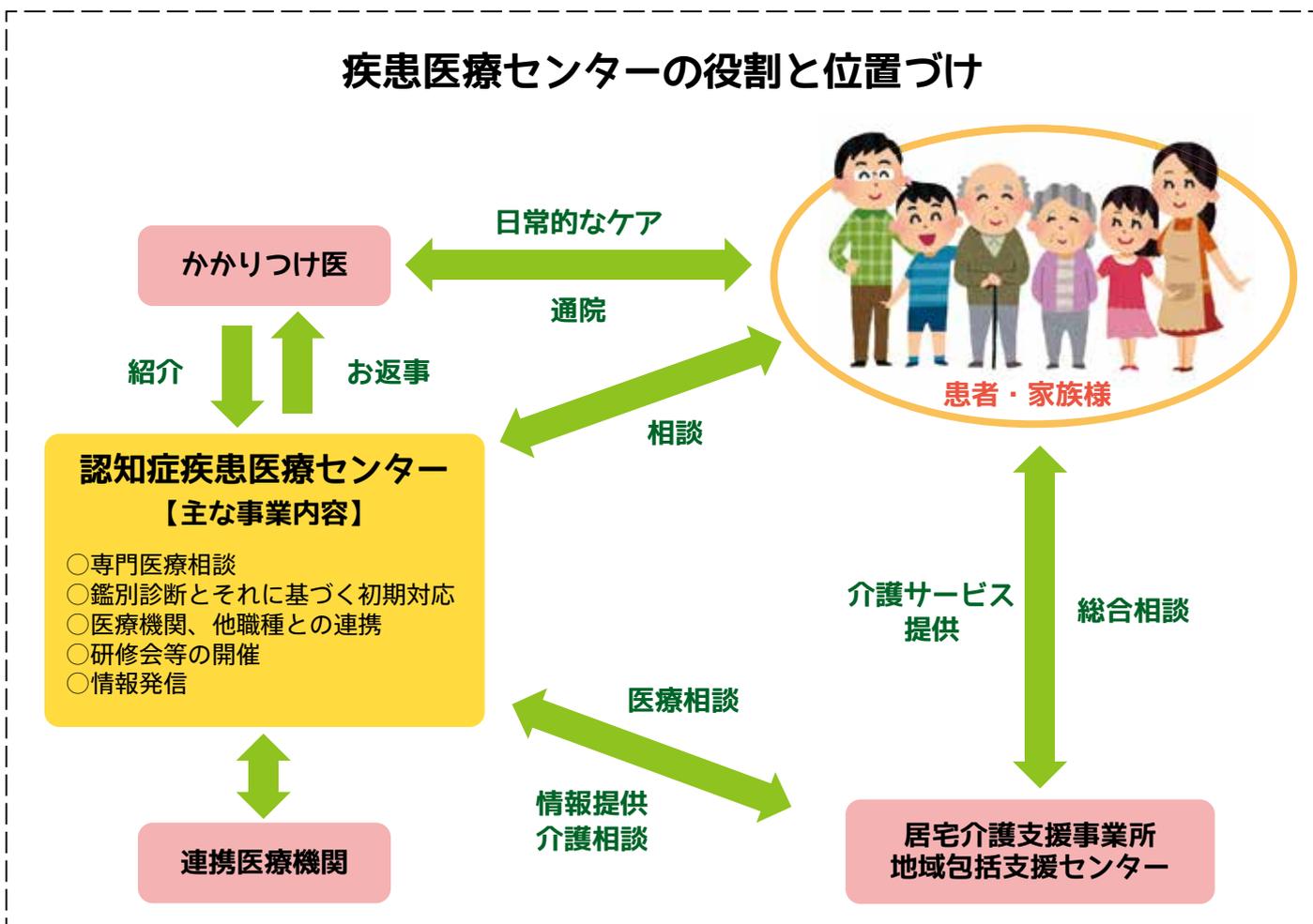


認知症疾患医療センターのご紹介

国立病院機構仙台西多賀病院は、2015年9月1日に仙台市の指定を受けて、認知症疾患医療センター（地域型）を開設致しました。認知症疾患医療センターは、地域における認知症疾患の保険医療水準の向上を図ることを目的としており、認知症の早期診断、早期治療、地域連携の推進、人材育成や情報発信を行っております。当院で行っている市民公開講座では毎年数百名と非常に多くの方々にご来場いただいております。開設時の2015年9月1日から2020年3月31日まで合計約1300人の新規受診患者さんに対して、初期診断および治療方針を決定し、患者さんやご家族の方へ医療支援や生活支援を行ってまいりました。これからも多くの患者さんに役立てるよう努めていきたいと考えております。

ご本人やご家族の方がご相談を希望される際には以下相談窓口へ皆様のご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

疾患医療センターの役割と位置づけ



国立病院機構仙台西多賀病院仙台市認知症疾患医療センター

■もの忘れ外来予約 TEL：022-245-1810

■認知症に関する相談 TEL：022-245-2122

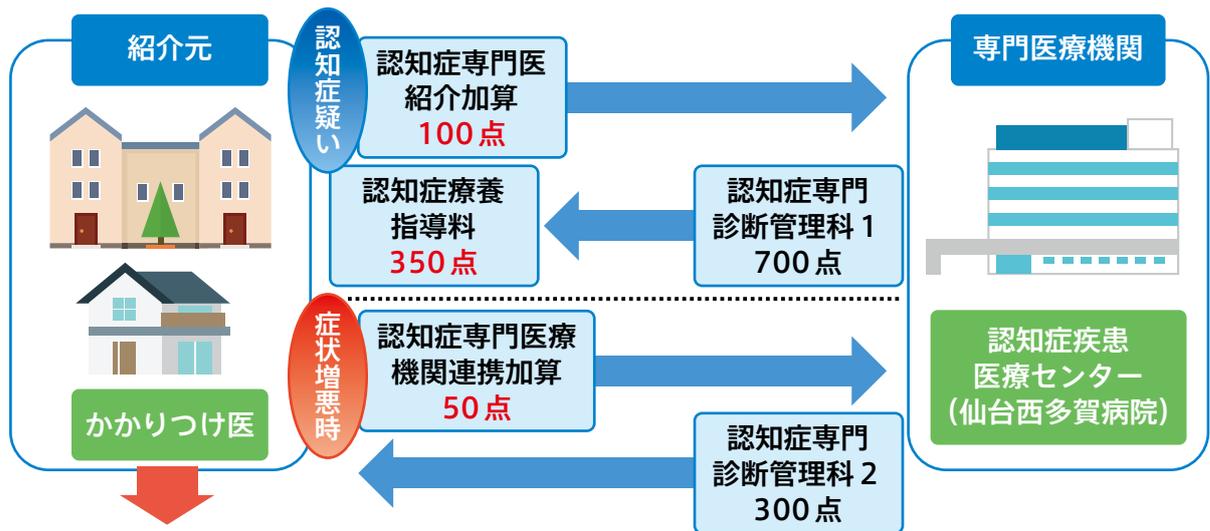
■受付時間 9：00～16：30 月～金曜日（祝祭日除く）

*診療は**診療情報提供書が必須**で**完全予約制**になります。

動画でもご紹介致しておりますので、是非ご覧下さい。



下記のような「診療情報提供料への加算・療養指導料」が算定可能となっております。どうぞご利用ください。



【認知症専門医紹介加算】 100点

* 専門医療機関に紹介した際に診療情報提供書250点に加算されます。

「認知症の疑いがある患者」について、専門医療機関（認知症医療センターなど）での診断等の必要を認め、専門医療機関へ紹介を行った場合は、診療情報提供料に加算算定することができます。

【認知症療養指導料】 350点（6月に限り月1回）

* 専門医療機関で確定診断のあった方の診療を行う場合に月1回、6ヶ月算定可能です。

「専門医療機関において認知症と診断された患者」について、かかりつけ医が専門医療機関からの診療情報に基づく診療を行う場合に、月1回、6月まで算定できます。なお、算定については専門医療機関への診療情報提供が必要となります。

【認知症専門医療機関連携加算】 50点

* 専門医療機関で確定診断のあった方を症状増悪等により再度専門医療機関に紹介した際に診療情報提供書250点に加算されます。

「外来で管理している認知症患者（専門医療機関において既に認知症と診断された患者）」について、症状が増悪した場合や定期的な評価が必要な場合に、専門医療機関に紹介を行った際は、診療情報提供料に加算算定することができます。



今年も女の子の健やかな成長を願う桃の節句を祝い、つるし雛を飾りました。



新年度患者サービスの一環と、新転任者への歓迎の意を込め、ウェルカムイベントを開催しました。



